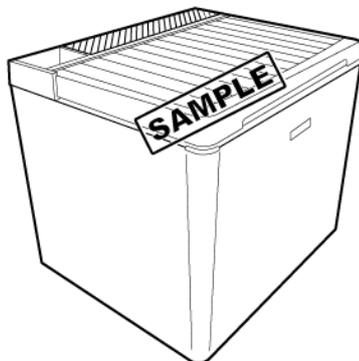


家庭用 ポータブル冷温庫 CoolHotBox20 取扱説明書

**Maker Corp.**



株式会社 メーカーコーポーション

ポータブル保冷温庫「CoolHotBox20」をお買い求めいただき、ありがとうございます。未永く御愛用いただくため、御使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全に御使用ください。

お読みになった後は大切に保管し、必要なときに取り出してお読みください。

■本製品について

本製品は冷たいものを冷たいままに、又は暖かいものを暖かいままに保つ「保冷温」の機能をもつノンフロンの「電子保冷温庫」です。

また、本製品は加熱／冷却部に半導体のペルチェ機構を採用しているため、小型軽量で、一般的な冷蔵庫のような騒音もありません。

熱いものを冷やしたり、冷たいものを温めたりする一般的な冷蔵庫（温蔵庫）ではありません。そのため、庫内にもものを入れるときは製品を運転して庫内を冷やして（温めて）から、あらかじめ冷たくして（暖かくして）おいた物を入れてください。

●電源について

本製品は家庭用 AC 電源と自動車のカーDC 電源（12V）の両方に対応しています。なお、自動車のカーDC 電源は 12Vのみ対応となっています。24V には対応していません。

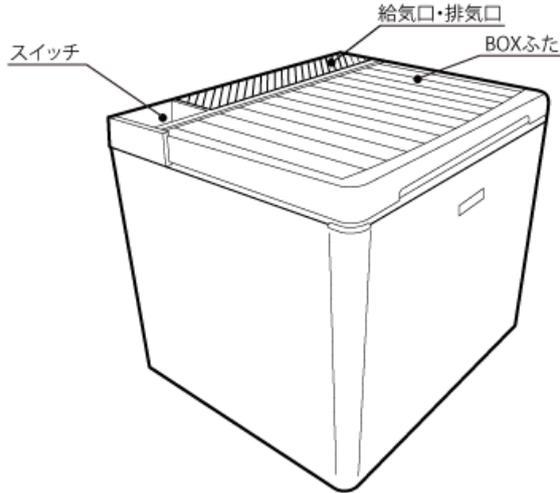
■目次

内容	Page
各部の名称	2
安全上の注意	3
使用方法（設置方法）	4
使用方法	5
お手入れ方法	6
トラブルシューティング(FAQ) 仕様	7
保証規定・お問い合わせ先	8

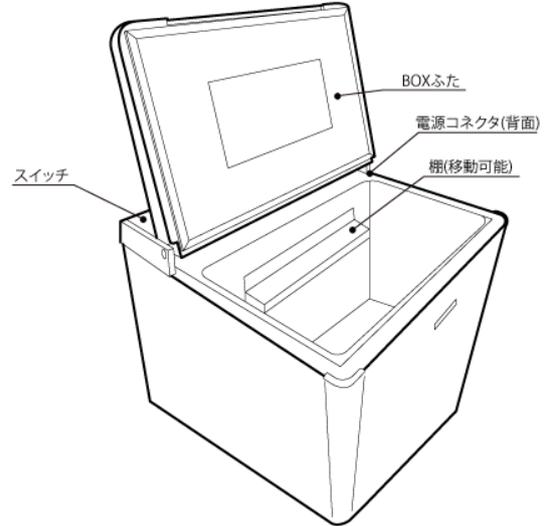
## 各部の名称

本製品の各部の名称は以下の通りです。

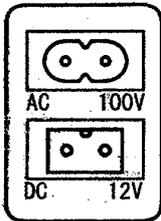
### 【BOXふたを閉じた状態】



### 【BOXふたを開いた状態】



### 【電源関連】



電源コネクタ  
(背面)

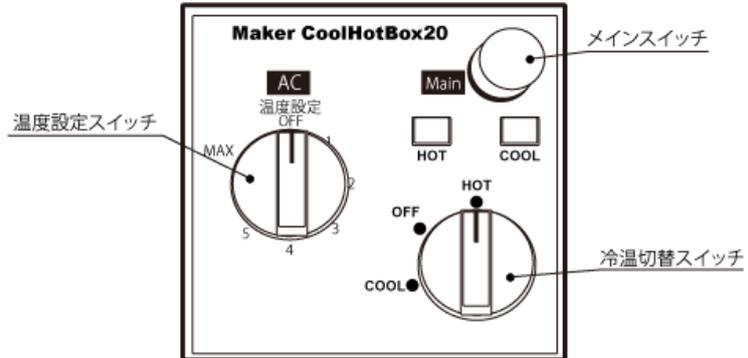


家庭用  
AC電源コード



車用  
DC電源コード

### 【スイッチ】



※電源コードは、同梱されている2本のうち、1本を使用します。

※設置する際は吸気口・排気口をふさがないように設置します。左右 10cm 以上、背面と壁の間は 15cm 以上、天面部解放のスペースが必要です。ビルトインでの使用はできません。

※使用する際は、冷温切り替えスイッチを「COOL (保冷)」 / 「HOT (保温)」に切り替えます。

メインスイッチの下の表示ランプでも保冷温庫の動作を確認できます。

「OFF」にすると電源が切れます。

## 安全上の注意

御使用の前に、この「安全上の注意」を良くお読みの上、正しくお使いください。

### △警告

ここでは、この表示を無視して誤った取扱をしますと、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- △ 本製品の DC アダプターは一般の DC12V のみ対応しています。24V 車では使用しないでください。発火や故障の原因となります。
- △ 本体や電源コードが、水に濡れた状態で使用しないでください。ショート・感電のおそれがあります。
- △ 濡れた手で本製品を操作しないでください。ショート・感電のおそれがあります。
- △ お客様は本製品の修理・改造は絶対に行わないでください。発火や異常動作をして怪我（けが）をすることがあります。
- △ ガソリン・シンナー・スプレーなど、引火しやすい物はいれしないでください。発火・爆発・火災の原因となります。
- △ 自動車の走行中は使用しないでください。必ず停車した状態で御使用ください。
- △ 保温で御使用の場合は、庫内の送風ファン部分には触れないよう御注意ください。送風ファンは高温になりますので火傷（やけど）の原因になります。

### △注意

ここでは、この表示を無視して、誤った取扱をしますと、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- △ 吸気口・排気口をふさがないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- △ 転倒や落下などの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- △ 水平な場所に設置してください。地面や床が斜めの場所に設置しますと、故障の原因となります。
- △ 周囲の温度が 15℃以下になるときはビン類など割れやすい物を入れて保冷しないでください。中身が凍って割れ、怪我（けが）をするおそれがあります。
- △ カー電源で御使用の場合も、自動車の走行中は使用しないでください。
- △ カー電源で御使用の際は、エンジンをかけた状態で御使用ください（DC 電源消費電力 冷:55W / 温:50W）。カー電源で御使用の時はエンジンを止める前に電源プラグを抜いてください。エンジンを切っても電源の切れない車種があります。電源プラグを接続したまま放置したり、バッテリーが弱っている状態で御使用されますとバッテリーが上がるおそれがあります。
- △ 庫内に氷や水を直接入れないでください。故障の原因となります。

## 使用方法 (設置方法)

本製品は、室内若しくは車内に設置し、保冷・保温したい物を入れて使します。  
一般的な冷蔵庫とは異なり、冷たい物を温めたり暖かい物を冷やしたりするものではありません。

### ■ 設置場所について

本製品は、室内もしくは車内の、水平で安定した乾いた場所に置いて使します。

△設置の際には、本体背面にある吸気口・排気口をふさがないでください。

吸気口・排気口をふさぎますと、保冷・保温の能力が著しく低下します。設置には左右 10cm 以上、背面と壁の間は 15cm 以上、天面部は解放のスペースが必要です。ビルトインでの使用はできません。

△テレビやラジオのアンテナの近くには設置しないでください。映像や音声にノイズが入る場合があります。

### ●室内の設置 保冷・保温

室内設置の手順は以下の通りです。

1. 本製品は、水平で安定した乾いた場所に置いて使します。

△畳・じゅうたん・その他柔らかい床材の上に設置する場合は、下に板などの堅い物を敷いて設置してください。そのまま設置して長時間使しますと、下に跡が残る場合があります。

2. 「家庭用 AC 電源コード」を本体背面の「家庭用 AC 電源ソケット」に接続し、コンセントに「家庭用 AC 電源コード」の電源プラグを差し込みます。

3. 冷温切り替えスイッチを、「COOL(保冷)」か「HOT(保温)」のいずれかにセットします。これで設置は完了です。庫内が冷たく (又は暖かく) になったら、保冷・保温したい品物を入れてください。

### ●車内の設置 保冷・保温

車内の設置の手順は以下の通りです。

1. 本製品は、水平で安定した乾いた場所に置いて使します。

△夏場の閉め切った車内やトランクの中など、高温になる場所(35℃以上になる場所)では使用しないでください。

△本製品の DC アダプターは一般の DC12V のみ対応しています。24V 車では使用しないでください。発火や故障の原因となります。

2. 「車用 DC 電源コード」を本体背面の「カー電源ソケット」に接続し、車のシガーソケットに、「車用 DC 電源コード」の電源プラグを差し込みます。

3. 冷温切り替えスイッチを、「COOL(保冷)」か「HOT(保温)」のいずれかにセットします。これで設置は完了です。庫内が冷たく (又は暖かく) になったら、保冷・保温したい品物を入れてください。

## 使用方法

ここでは、製品の使用方法について説明します。

製品を設置して、庫内が冷たく（又は暖かく）になったら、あらかじめ冷たくして（温くして）おいた保冷・保温したい品物を入れ、ドアをしっかりと閉めます。

品物を入れるときには、適度な隙間（すきま）を空けて入れてください。

製品は温度センサーを内蔵し、自動的に運転したり停止したりして、庫内を一定温度に保ちます。

△庫内容積は 20L です。庫内には、物を入れすぎないようにしてください。

△使用場所の温度が低いときには、庫内に入れた飲み物が凍結する場合があります。

△保温(加熱)で使用する場合は、庫内にペットボトルを入れしないでください。ペットボトルは耐熱温度が低く、変形・破裂のおそれがあります。

△臭い移りのするもの、乾燥しやすいものは密閉容器に入れて貯蔵してください。

お総菜・生鮮食品・果物・お弁当などの臭い移りのしやすい物は貯蔵しないでください。

### ■貯蔵できない物

以下の物は貯蔵できません。御注意ください。

なお、本製品内に貯蔵した庫内の貯蔵物に変質しても、保証いたしかねます。運転状態や庫内温度には十分御注意の上御使用ください。

- ・アイスクリームや冷凍食品
- ・生鮮食品の長期保存
- ・おしぼりや蒸しタオル
- ・卵
- ・バナナ等の果物
- ・密封されていない水分のあるもの 湿度のあるものを貯蔵しますと、冷却部が凍結して、異常な動作をする原因となる場合があります。
- ・タッパーに入れた漬け物
- ・ドライアイス
- ・医薬品や学術資料など温度管理の厳しい物

## お手入れ方法

ここでは、製品のお手入れ方法について説明します。

### ■お手入れの準備

お手入れの前に、「冷温切り替えスイッチ」を OFF にして、電源コードを抜いてください。

庫内の貯蔵物をすべて取り出してください。

保温で使用した後は特に、十分に庫内が冷めてからお手入れを始めてください。

### ■本体のお手入れ

水で薄めた食器用中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、本体を拭きます。

△本体に直接水を掛けしないでください。

### ■排気口のお手入れ

排気口にほこりやゴミがたまりますと、保冷保温の能力が低下します。

一ヶ月に一回程度は、掃除機などで清掃してください。

### ■結露水のお手入れ

湿度の高い季節や湿度の高い環境で保冷運転をしますと、敷きトレイに水がたまる場合があります。これを結露(空気中の水分が凝結する現象)といい、自然な現象で故障ではありません。

たまった水はこまめに捨ててください。

### ●結露水の清掃

庫内の底に水がたまっている場合は、トレイを引き出して水を捨ててください。

- ・乾いた柔らかい布で早めに水分を拭(ふ)き取ってください。
- ・庫内が濡れた場合は貯蔵物を全部取り出して庫内の水分をすべて拭(ふ)き取ってください。
- ・庫内には濡れると困るものはいれしないでください。

### ■長期間御使用にならないときは…

長期間(1週間以上)御使用にならないときは必ず電源コードを抜いてください。

長期間御使用にならないときは、本体内側外側の汚れをしっかりと拭(ふ)き取り、水分が残らないよう乾燥させてから、直射日光の当たらない、乾燥した場所に保管してください。

電源コード類にも、ほこりがたまっていないことを確認して保管してください。

## トラブルシューティング(FAQ)

ここでは良くあるトラブルと、お客様が行える対策について説明いたします。

### ●庫内の温度が保てない

- ・夏期など周囲が高温の場合は、一定温度まで冷えない場合があります。なるべく涼しい環境で御使用ください。
- ・BOX ふたはしっかりと閉めてください。また BOX ふたを頻繁に開閉しますと、冷氣(温気)が庫外に出てしまい、温度が保てない場合があります。
- ・吸気口や排気口にゴミがたまっている場合は、性能が低下する場合があります。1月に一度はお手入れをしてください。
- ・庫内に、品物を入れすぎていませんか。品物を入れすぎると温度が保てない場合があります。

### ●庫内のニオイが気になる

- ・保温運転時にニオイがする場合があります。ニオイが気になる場合は、使用を中止して、庫内からすべての貯蔵物を出して扉を開け、数時間おくとニオイはなくなっていくます。
- ・使用開始当初には、庫内からニオイがする場合があります。これは製品製造時の洗浄消毒液の残り香です。しばらくすると消えます。

### ●結露の凍結

結露したまま使用を続けると、水滴が冷却加熱部に付着して凍結します。凍結すると温度センサーが、正しい庫内温度を感知できなくなり、誤動作を引き起こすおそれがあります。凍結した場合は、電源を切って日中放置して、解凍させてください。十分に解凍したら水気を完全に拭き取ってから再度電源を入れてください。

## ■製品仕様

商品名	ポータブル保冷温庫
商品コード	CoolHotBox20
電源	AC 100V(50/60Hz) , DC 12V
本体重量	約 8kg
サイズ	幅 500mm×奥行 420mm×高さ 420mm
有効内容積	20L
材質	外装:ABS 樹脂 / 内装:PP
保冷目安温度	最大 8℃ (周囲温度が 25℃の時、周囲温度よりマイナス 17℃まで)
保温目安温度	最大 55℃ (周囲温度が 20℃の場合)
AC 電源消費電力	冷:60W / 温:55W
DC 電源消費電力	冷:58W / 温:50W
電源コード長	1.8m(AC / DC 共)
生産国	中国

## 保証規定・お問い合わせ先

このたびは、弊社製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。  
本製品の製品寿命はご購入日より5年間(仮)でございます。  
当保証規定は、お買上げ製品に万一異常が生じた場合、弊社にサポートをお受けいただく際に必要な、保証の内容が規定されております。必ず最後までご一読いただきますようお願いいたします。  
本保証規定の対象は日本国内においてのみ有効とさせていただきます。

### ●製品保証書

製品保証書は製品に同封されています。

### ■保証規定

- 1 お買上げ製品の保証期間は、ご購入日より12ヶ月でございます。
- 2 保証期間内に、お客様の正常な御使用状態において発生した不具合に就いては無償にて、当該製品の修理又は交換をさせていただきます。
- 3 本保証は、当該製品単体の保証を意味し、製品の故障や不具合により誘発される全ての損害（営業損失、運賃、諸経費等）は、保証対象に含みません。
- 4 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
- 5 次に示す場合には保証期間内であっても、有償修理とさせていただきます。  
イ)修理依頼に際し、保証書の提示が無い場合。  
ロ)保証書に販売店の記名押印及び、ご購入年月日の記載が無い場合。  
ハ)取扱説明書、製品本体のラベルなどに記載の注意事項に反するお取り扱い、あるいは御使用中に於ける落下、衝撃等に起因する故障又は損傷。  
ニ)御使用上の誤り、あるいは不当な改造や修理に起因する故障又は損傷。  
ホ)火災、地震、風水害、塩害、落雷、その他天変地異、あるいは使用電源等外部要因の異常に起因する故障又は損傷。
- 6 保証期間を経過した後の故障修理は、販売店又は直接弊社へご依頼ください。

### ■お問い合わせ先

修理・ご相談・お問い合わせ等は、以下をお願いいたします。

社名	メーカーコーポレーション
住所	東京都 中央区 中央1丁目1-1
電話	03-0123-0000
営業時間	月曜日～金曜日(祝祭日を除く) AM9:00-12:00 PM13:00-18:00
メール	info@torisetuya.com
ホームページ	http://torisetuya.com

御連絡いただく場合は、以下の内容を御連絡ください。

品名・品番

御購入年月日

状況(できるだけ具体的に)